

指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和6年度)

[illegible]

指定管理者管理運営状況（令和3年度～令和6年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R6年度	しがクロス株式会社	令和4年12月1日～令和19年3月31日
R5年度		
R4年度		
R3年度		

成果情報	R3	R4	R5	R6	備考
利用可能日数(単位:日)		114	350	350	
年間利用人数(単位:人)		69,516	260,968	293,273	
1日あたり利用人数(単位:人/日)		609.8	745.6	837.9	
年間収入(単位:円)		74,366,647	217,023,211	238,203,496	
1日あたり収入(単位:円/日)		652,339	620,066	680,581	

収入・支出実績 (単位:円)	R3	R4	R5	R6	備考
収入①		74,366,647	217,023,211	238,203,496	
施設利用収入		33,457,560	105,445,270	125,094,970	
指定管理料		40,909,087	111,577,941	113,108,526	
その他収入					
支出②		72,214,239	210,789,871	231,970,645	
人件費		69,444,686	202,481,211	223,661,495	
施設管理費					
事業費		2,769,553	8,308,660	8,309,150	
収支 ①-②		2,152,408	6,233,340	6,232,851	

モニタリング実施状況(令和6年度)

報告書の別	内 容
年度報告	年度報告書(令和7年4月報告)
月例報告	月次報告書(毎月報告)
実地調査等の概要	毎月第4木曜日に全体協議会および運営部会にてモニタリングを実施。 月例業務報告書の説明を受け現地確認により、管理業務が適正に実施されていることを確認した。 あわせて継続協議を行っている事項について進捗状況等を共有している。

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	随時:地域連携講座受講者、自主事業スクール参加者へのアンケート調査 常設:受付窓口意見箱の設置
実施内容	地域連携講座受講者、スクール・イベント参加者へのアンケート調査、意見箱の設置
調査結果	①地域連携講座受講者へのアンケート調査 ・滋賀ダイハツアリーナでの新たな取組である「大学をはじめとする周辺機関との連携業務」において、今後のニーズの把握、更なる定着に向けアンケート調査を実施 ・アンケート回答者 計218名 ・参加者の年代、居住区から商圈をマーケティング ②意見箱の設置 ・施設内に意見箱を設置し、スタッフの対応、施設の清潔さ、スクール、イベントの実施希望などの意見を聴取 ・トレーニング室の利用方法や今後開催して欲しいレッスン等、いただいた意見は前向きに対応 ・定例会議にて担当課とSPCで連携し課題を議論、対応策を検討

工夫・成果のあった点、運営上の課題

【運営】

- ・LINE、HP、Instagram等を日常的に活用し、情報発信に努めた。
- ・令和6年度から各種スポーツ教室等の自主事業プログラムの本数を23本⇒28本に増設した。
- ・プロスポーツや興行、文化系の大規模イベント等、多種多彩な催しを開催して賑わいを創出した。

【維持管理】

- ・空調設備の適正運転管理を徹底し、温度設定の見直しや稼働時間調整といった運用改善を行った。
- ・既設LED照明について、間引き点灯やエリアごとの稼働制御といった効率的な運用を実施した。
- ・利用者への節電啓発表示や注意喚起といった取組を通じ、省エネ意識の向上に努めた。

【課題】

- ・県内最大規模のアリーナという強みを活かし、周辺地域や企業との繋がりを強化、認知度と魅力の更なる向上に努める。
- ・令和7年度に開催する「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」の成功に向け、滋賀県・大津市と連携し準備を進める。